

令和4年度

シラバス

青翔開智中学校

第3学年

もくじ

国語	3~4
社会	5
数学	6~7
理科	8
音楽	9
美術	10
保健体育	11~12
技術・家庭	13~14
英語	15
道徳	16
総合的な学習の時間	17

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学3年	国語	現代文	3	必修	習熟度別

科目的目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次の通り育成することを目指す。 (1)社会生活に必要な国語について、その特質を理解し、適切に使うことができるようにする。 (2)社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。 (3)言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。				
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
評価の観点	社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しみながら理解したりすることができるようとする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようとする。	言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。		
評価の方法	ペーパーテスト	ペーパーテスト・論述・レポート・探究スキルラーニングで評価する成果物など	探究スキルラーニングで評価する成果物等・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用・提出物への取り組みなど		
教科書・教材	光村図書『国語3』・育伸社『ワーク中3国語(光村図書「国語3」準拠)』・エデュケーションネットワーク『新版】標準 新演習 中3』・大修館書店『ビジュアルカラー国語便覧』				

年間学習計画				
学期	学習内容	時数	主な評価方法	
1学期	・ガイダンス ・「握手」 【読むこと イ】登場人物の言動の意味を考えたり、視点を変えて読みだりすることで、登場人物の人物像について考える。	1	ペーパーテスト①	
	【読むこと ウ】物語の展開の仕方を捉え、その特徴や効果について評価する。	10		
	・「作られた『物語』を超えて」 【知識・技能②情報 ア】文章全体の具体と抽象の関係を捉える。	10		ペーパーテスト②
	【読むこと ア】論説の特性を踏まえて読み、論理の展開を捉える。			
	・「説得力のある構成を考えよう」/探究スキルラーニング「ビブリオバトル」 【話すこと・聞くこと イ】自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫する。	10		発表
	【話すこと・聞くこと ウ】聞き手の反応を見ながら、自分の考えが分かちやすくなるように話し方を工夫する。			
	・読書を楽しむ／読書感想文 【書くこと イ】多様な読み手からの理解が得られるように、論理の展開や文章の構成を意識して、本から得た自分の考えを書く。	6		感想文
	・挨拶一原爆の写真によせてー【知識・技能①】言葉 イ】比喩や象徴的な表現に着目し、文脈の中での意味を考える。 【読むこと エ】詩に表現された内容について、人間・社会・自然などと結びつけながら自分の意見を持つ。	6		
	・「故郷」【読むこと イ】小説を批判的に読み、時代や社会の中で生きる人間の姿について考える。 【知識・技能③】言語文化 オ】人の生き方や社会との関わりを考える上での読書の意義を理解し、作品に物語を書き足す。	12		成果物
	・「人工知能との未来」／「人間と人工知能と創造性」 【読むこと ア】論理の展開と内容を理解しながら文章を読み、二つの論説を比較して共通点と相違点を捉える。 ・「合意形成に向けて話し合おう」課題解決のために会議を開く	10		ペーパーテスト③
2学期	【知識・技能②情報 イ】話し合う話題に関して、多様な考え方を想定しながら情報を収集・整理する。 【話すこと・聞くこと オ】互いの意見を生かしながら話し合い、考えを広げたり深めたりしながら合意形成する。 ・探究スキルラーニング「報道文を比較して読もう」 【知識・理解②情報 イ】思考ツールを活用して、複数の情報を比較・整理する。	8	グループ活動・発表	
	【読むこと イ】情報を批判的に読み、信憑性を主体的に判断する。 ・「私を束ねないで」／「誰かの代わりに」 【読むこと ア】論理の展開を考えながら読み、文章の全体像と要旨を理解する。	10		成果物
	【読むこと エ】筆者の考え方を捉え、社会や人間について自分の考えを持つ。			
	・入試対策 ・探究スキルラーニング「温かいスープ」 【知識・技能③】言語文化 オ】人の生き方や社会との関わりを考える上での読書の意義を理解する。	6		
	【書くこと オ】他者と対話し、読み手からの助言を踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見出す。 【話すこと エ】他者との対話を通じて自他への評価を行い、自分の考えを広げたり深めたりする。	10		成果物
	・探究スキルラーニング「SDGs」 【知識・理解②】情報 イ】情報を批判的に読み、情報の信頼性を確かめることができる。	10		成果物
	【書くこと イ】情報を客観的に読み取り、論理の展開を考えて多様な読み手を説得できる文章を書く。			

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学3年	国語	古典	2	必修	習熟度別

科目の目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次の通り育成することを目指す。 (1)社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。 (2)社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。 (3)言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。			
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
評価の観点	社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しみながら理解したりすることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。	
評価の方法	ペーパーテスト・小テスト	ペーパーテスト・成果物の制作など	授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用・提出物への取り組みなど	
教科書・教材	光村図書『国語3』・育伸社『ワーク中3国語(光村図書「国語3」準拠)』・桐原書店『セレクト漢字検定 5級～2級』・大修館書店『ビジュアルカラー国語便覧』・数研出版『読解を大切にする体系古典文法 九訂版』・数研出版『読解を大切にする 古典文法ノート 読解演習編』・光村図書『中学書写』			

年間学習計画				
学期	学習内容	時数	主な評価方法	
1学期	・ガイダンス	1		
	・「学びて時に之を習ふ、一『論語』から」	10	ペーパーテスト①	
	【知識・理解】(3)言語文化 ア】歴史的背景に注意して読み、内容を理解して親しむ。			
	【読むこと エ】人間の生き方にについて、自分たちと関連付けて考える。			
	・「俳句の可能性」／「俳句を味わう」	10	ペーパーテスト②	
	【知識・理解】(1)言葉 ウ】俳句の特徴について理解を深める。			
	【読むこと ウ】俳句の内容や表現の仕方に着目して、評価しながら読み深める。			
	・実践問題演習	3		
	・「和歌の世界」／「古今和歌集 仮名序」／「君待つと-万葉・古今・新古今」	10	ペーパーテスト③	
	【知識・理解】(3)言語文化 ア】詠まれた状況や歴史的背景を理解し、和歌の世界に親しむ。			
2学期	【読むこと ウ】作者の心情や描かれた情景を読み取り、表現の効果などについて考える。			
	・「夏草-『おくのほそ道』から」	10	ペーパーテスト④	
	【知識・理解】(3)言語文化 ア】歴史的背景に注意し、表現の仕方や文体の特徴に着目して読み味わう。			
	【読むこと ウ】作者のものの見方や感じ方を考え、自分の意見を持つ。			
	・「古典名句・名言集」	6	成果物	
	【知識・理解】(3)言語文化 イ】目的や意図に応じて古典の言葉を引用し、伝えたいことを表現する。			
	・行書と仮名を調和させて書こう、行書を深めよう	6	成果物	
	・実践問題演習	6		
	・身のまわりの多様な表現をとおして文字文化の豊かさにふれ、効果的に文字を書こう	4	成果物	
	【知識・理解】(3)言語文化 エ(ア)】			
3学期	・文語文法「用言」	12	ペーパーテスト⑤	
	文語文法の「用言」について、理解を深める。			

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学3年	社会	公民	4	必修	ホームルーム

科目の目標	自由・権利と責任・義務の関係を広い視野から正しく認識させ、民主主義に関する理解を深める。特に民主政治の意義、国民の生活の向上と経済活動とのかかわり及び現代の社会生活などについて、個人と社会とのかかわりを中心に理解を深め社会の諸問題に対し自ら考えようとする態度を育てる。 国際的な相互依存関係の深まりの中で、各国の主権の尊重及び違いのある人々で協力し合うことの大切さを認識させる中で、自國を愛する気持ちや生徒自身を取り巻く家族や地域など環境への深い理解を培う。 各単元において多面的・多角的に考察し、事実を正確にとらえ、公正に判断するとともに適切に表現する能力と態度を育てる。		
評価の観点	知識・技能 現代社会をとらえる見方や考え方の基礎に対立し合意・効率と公正などの見方や考え方があることに気付き、社会への基礎的な知識を知り、また理解している。	思考・判断・表現 現代社会の構造・文化・違いの意義や現実社会の出来事による影響について多角的に考察し、国民生活や生徒自身の生活との関連に気付き、社会の変化に対応できる思考力を持つ。	主体的に学習に取り組む態度 現代社会に対する関心を高め、積極的に追求しながら、世界の中の日本人としての自覚と責任を考えることができる。
評価の方法	ペーパーテスト・成果物など	レポート・発表・成果物など作品の制作	課題提出・授業中の発言・教師による行動観察
教科書・教材	新しい公民(東京書籍) 中学必修テキスト 中学 社会(公民) Winning Finish		

年間学習計画

学年	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	人権と日本国憲法	8	ペーパーテスト①
	人権と共生社会	6	
	これからの人権保障	7	
	現代の民主政治	8	
	探究スキルラーニング「国の政治の仕組み 候補総選挙」	6	成果物
	地方自治と私たち	7	
	消費生活と経済	5	ペーパーテスト②
	生産と労働	5	
2学期	価格の働きと金融	8	ペーパーテスト③
	政府の役割と国民の福祉	8	
	これからの経済と社会	8	
	国際社会の仕組み	8	
	さまざまな国際問題と日本	7	
	探究スキルラーニング「司法の研究」	6	成果物
	これからの地域社会と日本	6	ペーパーテスト④
	問題演習	8	
	問題演習	8	
		8	
3学期	問題演習	8	ペーパーテスト⑤
	探究スキルラーニング「地域紛争調査」	6	成果物
	問題演習	8	
	地理・歴史・公民まとめ	7	

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学3年	数学	演習	3	必修	習熟度別

科目的目標 評価の観点	(1) 各単元についての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数理的に捉えたり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようとする。 (2) 数の性質や文字を用いた数量関係や法則などを考察したりする力、图形の構成要素や構成の仕方に着目し、图形の性質や関係を直観的に捉え論理的に考察する力、数量の変化や対応に着目して関数関係を見いだし、その特徴を表、式、グラフなどで考察する力、データの分布に着目し、その傾向を読み取り批判的に考察して判断したり、不確定な事象の起こりやすさについて考察したりする力を養う。 (3) 数学的活動の楽しさや数学のよさに気付いて粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って検討しようとする態度、多面的に捉えようとする態度を養う。		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の方法	ペーパーテスト	ペーパーテスト	提出物・授業中の発言や取り組みなど
教科書・教材	数研出版 日々の学びに数学的な見方・考え方をはたらかせるこれからの数学3、旺文社 中学総合的研究 問題集、数研出版 新訂版 数学I 入門ノート		

年間学習計画				
学期	学習内容	時数	主な評価方法	
1学期	ガイダンス・クラス分けテスト	1		
	中間テスト・数検・学力推移調査・高校に向けて学習	17		
	中間テスト(数と式)	1	ペーパーテスト①	
	単元末テスト・数検・学力推移調査・高校に向けて学習	18		
2学期	学期末テスト(方程式と関数)	1	ペーパーテスト②	
	夏休みに向けて	1		
	休み明け(クラス分け)テスト(数・式・方程式・関数)	1		
	単元末テスト・数検・学力推移調査・高校に向けて学習	21		
	中間テスト(图形)	1	ペーパーテスト③	
3学期	単元末テスト・数検・学力推移調査・高校に向けて学習	20		
	学期末テスト(中学全範囲)	1	ペーパーテスト④	
	ガイダンス(冬休み・高校入試に向けて)	1		
	高校入試に向けて学習	9		
	数学検定に向けて学習	9		
	数学 I 式の計算	15	ペーパーテスト⑤	

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学3年	数学	統計学	2	必修	学年

評価の観点 評価の方法 教科書・教材	(1) 各単元についての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数理的に捉えたり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようする。 (2) 数の性質や文字を用いた数量関係や法則などを考察したりする力、図形の構成要素や構成の仕方に着目し、図形の性質や関係を直観的に捉え論理的に考察する力、数量の変化や対応に着目して関数関係を見いだし、その特徴を表式、グラフなどで考察する力、データの分布に着目し、その傾向を読み取り批判的に考察して判断したり、不確定な事象の起こりやすさについて考察したりする力を養う。 (3) 数学的活動の楽しさや数学のよさに気付いて粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って検討しようとする態度、多面的に捉え考えようとする態度を養う。		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	データの分析と確率、統計的な推測についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学と社会生活の関わりについて認識を深め、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けていく。	社会の事象などから設定した問題について、データの散らばりや变量間の関係などに着目し、適切な手法を選択して分析を行い、問題を解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力、確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断する力、標本と母集団の関係に着目し、母集団の傾向を推定・判断したり、調査の方法や結果を批判的に考察したりする力、日常の事象や社会の事象を数学化し、問題を解決したり、解決の過程や結果を振り返って考察したりする力を身に付けていく。	数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうしたり、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようしたり、多様な考え方を認め、よりよく問題解決しようしたりしている。

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	ガイドンス・統計学とは	2	
	データの種類	4	
	様々なグラフ	4	レポート①
	時系列データ	4	レポート②
	代表値と箱ひげ図	4	レポート③
	データのはらつき・標準化	4	レポート④
	データの相関	4	レポート⑤
			レポート⑥
2学期	統計地図	2	レポート⑦
	場合の数と確率	8	
			レポート⑧
	確率変数	4	レポート⑨
	二項分布と正規分布	6	レポート⑩
	統計的推定	5	
			レポート⑪
	仮説検定	5	レポート⑫
3学期	課題研究	22	
			レポート⑬(研究計画)
			レポート⑭(ポスター)
			発表(動画提出)

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学3年	理科	理科	4	必修	ホームルーム

科目的目標	自然の事物・現象に問わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するためには必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1)自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 (2)観察、実験などをを行い、科学的に探究する力を養う。 (3)自然の事物・現象に進んで問わり、科学的に探究しようとする態度を養う。		
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の方法	ペーパーテスト・実技(観察・実験・作図など)など	ペーパーテスト・論述・レポート・発表・グループ活動・作品の制作など	ノート等の記述・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など
教科書・教材	啓林館『未来へひろがるサイエンス3』、文理『中学必修テキスト理科3年啓林館版』、受験研究社『詳説用語&資料集理科』		

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	ガイダンス	1	
	1章 生物のふえ方と成長	6	ペーパーテスト①・実技
	2章 遺伝の規則性と遺伝子	6	ペーパーテスト①
	3章 生物の種類の多様性と進化	6	ペーパーテスト①・作品の制作
	1章 地球から宇宙へ	8	ペーパーテスト②・作品の制作
	2章 太陽と恒星の動き	6	ペーパーテスト②・実技
	3章 月と金星の動きと見え方	6	ペーパーテスト②・作品の制作
	1章 水溶液とイオン	13	ペーパーテスト③・実技
	探究スキルラーニング「電解質と非電解質」		
2学期	2章 電池とイオン	8	ペーパーテスト③④・実技
	3章 酸・アルカリとイオン	14	ペーパーテスト④・実技
	1章 力の合成と分解	4	ペーパーテスト⑤
	2章 物体の運動	16	ペーパーテスト⑤・実技
	探究スキルラーニング「運動の法則」		
	探究スキルラーニング「自由落下」		
	3章 仕事とエネルギー	8	ペーパーテスト⑥
	探究スキルラーニング「力学的エネルギーの保存」		
	4章 多様なエネルギーとその移り変わり	6	ペーパーテスト⑥・実技
	5章 エネルギー資源とその利用	4	ペーパーテスト⑥・レポート・作品の制作
3学期	1章 自然界のつり合い	6	ペーパーテスト⑦・レポート・作品の制作
	2章 さまざまな物質の利用と人間	4	ペーパーテスト⑦・レポート
	3章 科学技術の発展	6	論述・レポート・作品の制作
	4章 人間と環境	8	論述・レポート・作品の制作
	5章 持続可能な社会をめざして	8	論述・レポート・作品の制作
	中学内容の総復習	12	ペーパーテスト⑧

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学3年	音楽	音楽	1	必修	ホームルーム

科目の目標	表現および鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働きかせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育成することを目指す。		
評価の観点	知識・技能 曲想と音楽の構造や背景などの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身につけるようにする。	思考・判断・表現 曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聞くことができるようになる。	主体的に学習に取り組む態度 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、音楽に親しんでいく態度を養う。
評価の方法	ペーパーテスト・実技(歌唱・アルトリコーダー演奏・リズム制作)など	ペーパーテスト・鑑賞のレポート・グループワークなど	ノート等の記述・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など
教科書・教材	中学生の音楽2・3年下(教育芸術社)、中学生の器楽(教育芸術社)、アルトリコーダー、音楽ノート③		

年間学習計画				
学期	学習内容	時数	主な評価方法	
1学期	曲の背景を理解し、作曲者の思いを感じる鑑賞「ブルタバ」	3	鑑賞のレポート	
	リズムアンサンブルの楽しみ「Let's Create!」	3	リズム制作	
	モーツアルト作曲のミサ曲の鑑賞「レグイエム」	2	鑑賞のレポート	
	ショパン作曲のピアノ独奏曲の鑑賞「エチュードハ短調 革命」	2	鑑賞のレポート	
	1学期のまとめ	1	ペーパーテスト①	
	リズム制作とリズム表現	1	実技テスト①	
2学期	リコーダーの運指の確認「運指表」	1	運指表の記入	
	曲のまとめやハーモニーを感じたアルトリコーダー演奏「ラヴァーズコンチェルト」	3	リコーダー演奏の実技	
	詩や曲の背景を理解した歌唱「花の街」	3	歌唱の実技	
	日本の伝統芸能の鑑賞「敦盛」	2	鑑賞のレポート	
	個人又はグループで楽器演奏、創作、音楽学などから学習テーマを選択し課題に取り組む	6	課題遂行	
	2学期のまとめ	1	ペーパーテスト②	
	「ラヴァーズコンチェルト」の演奏	1	実技テスト②	
3学期	「花の街」の歌唱	1	実技テスト③	
	各自の自由課題の発表	1	個人又はグループ発表	
	曲想を考えて気持ちを込めて歌う合唱「旅立ちの日に」	2	歌唱の実技	
	音楽用語・記号の読み方と意味の理解「音楽の基礎知識3」	3	ワークシートの記述	
	ミュージカル映画の鑑賞「天使にラブソングを2」	2	鑑賞のレポート	
	3学期のまとめ	1	ペーパーテスト③	

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学3年	美術	美術	1	必修	ホームルーム

科目的目標	(1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表すことができるようとする。 (2) 自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と洗練された美しさとの調和、美術の働きなどについて独創的・総合的に考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練つたり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようとする。 (3) 主体的に美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心地を深め、心豊かな生活を創造していく態度を養う。		
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の方法	ペーパーテスト・提出作品・ワークシート	ペーパーテスト・グループ活動・作品の合評	スケッチブックへの記述・描画・授業中の発言・教師による行動観察
教科書・教材	光村図書2・3		

年間学習計画				
学期	学習内容	時数	主な評価方法	
1学期	オリエンテーション	1		
	静物デッサン	2	提出作品 取り組み観察	
	マイブーム(色々な描画方法)(支持体づくり)(作品制作)	4	提出作品 取り組み観察	
	相互鑑賞			
	ペットボトルを使って動く車を作る	5	提出作品 取り組み観察	
	相互鑑賞			
2学期	夏休みの出来事	3	提出作品 取り組み観察	
	相互鑑賞			
	似顔絵	2	提出作品 取り組み観察	
	鑑賞(日本の伝統美)(洋画)(現代アート)	3	レポート	
	人体模型……ハリ金、紙粘土	4	提出作品 取り組み観察	
	相互鑑賞			
3学期	ピクトグラム	3	提出作品 取り組み観察	
	ネームパッチ	5	提出作品 取り組み観察	
	相互鑑賞			
	バラバラ漫画	4	提出作品 取り組み観察	
	相互鑑賞			

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学3年	保健体育	保健体育(男子)	3	必修	男女別

科目的目標	体育や保健の見方・考え方を働きかせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力を育成することを目指す。また、集団での関わりと自己の振り返りを通して、公正・協力・責任・参画・共生に関する態度を育む。		
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の方法	ペーパーテスト・実技テスト等	ペーパーテスト・実技テスト レポート・発表等	教師による行動観察・自己評価/相互評価等
教科書・教材	保健体育、中学保健体育ノート、図解中学体育		

年間学習計画				
学期	学習内容	時数	主な評価方法	
1学期	オリエンテーション 体づくり運動 新体力テスト	7	・新体力テスト結果等	
	陸上 ・走運動(短距離走、中・長距離走、リレー)	12	・単元テスト① ・実技テスト	
	球技1 ネット型「ハンドミントン」 ・基本的技能の習得とゲーム(グリップ・ストロークの理解、サービス、ラリーの組み立て)	12	・単元テスト② ・実技テスト	
	球技2/体育理論 ゴール型「ハンドボール」 ・基本的技能の習得とゲーム(バスキヤッち、シュート、攻撃と守備の原則の理解)	12	・単元テスト③ ・実技テスト	
2学期	球技3/体育理論 ゴール型「バスケットボール」 ・基本的技能の習得とゲーム(バスキヤッち、シュート、攻撃と守備の原則の理解)	12	・単元テスト④ ・実技テスト	
	球技4 ゴール型「サッカー」 ・基本的技能の習得とゲーム(パス、シュート、トラップ、攻撃と守備の原則の理解)	12	・単元テスト⑤ ・実技テスト	
	球技5/体育理論 ベースボール型「ソフトボール」 ・基本的技能の習得とゲーム(打撃、捕球、送球などの用具操作、走者と連携した打撃による攻撃とその守備)	12	・単元テスト⑥ ・実技テスト	
3学期	保健 ・心身の機能の発達と心の健康	12		
	球技6 ネット型「卓球」 ・基本的技能の習得とゲーム(グリップ・スイングと構え、サービス、ラリーの組み立て)	12	・単元テスト⑦ ・実技テスト	
	選択 ダンス ・現代的ナリズムのダンス 器械運動 ・マット、跳び箱	14	・ダンス発表会 ・実技評価チェックシート	

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学3年	保健体育	保健体育(女子)	3	必修	男女別

科目の目標	体育や保健の見方・考え方を働きかせ、課題を見出し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力を育成することを目指す。また、集団での関わりと自己の振り返りを通して、公正・協力・責任・参画・共生に関する態度を育む。		
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の方法	ペーパーテスト・実技テスト等	ペーパーテスト・実技テスト レポート・発表等	教師による行動観察・自己評価/相互評価等
教科書・教材	保健体育、中学保健体育ノート、図解中学体育		

年間学習計画				
学期	学習内容	時数	主な評価方法	
1学期	オリエンテーション 体づくり運動 新体力テスト	7	・新体力テスト結果等	
	球技1／体育理論 ゴール型「ハンドボール」 ・基本的技能の習得とゲーム(パスキャッチ、シュート、攻撃と守備の原則の理解)	12	・単元テスト① ・実技テスト	
	陸上 ・走運動(短距離走、中・長距離走、リレー)	12	・単元テスト② ・実技テスト	
	球技2 ネット型「バレーボール」 ・基本的技能の習得とゲーム(パス、サーブ、アタック、攻撃と守備の原則の理解)	12	・単元テスト③ ・実技テスト	
2学期	球技3／体育理論 ベースボール型「ソフトボール」 ・基本的技能の習得とゲーム(打撃、捕球、送球などの用具操作、走者と連携した打撃による攻撃とその守備)	12	・単元テスト④ ・実技テスト	
	球技4／体育理論 ゴール型「バスケットボール」 ・基本的技能の習得とゲーム(バスキャッチ、シュート、攻撃と守備の原則の理解)	12	・単元テスト⑤ ・実技テスト	
	球技5 ネット型「ハドミントン」 ・基本的技能の習得とゲーム(グリップ・ストロークの理解、サービス、ラリーの組み立て)	12	・単元テスト⑥ ・実技テスト	
3学期	保健 ・心身の機能の発達と心の健康	12		
	選択 ダンス ・現代的なリズムのダンス 器械運動 ・マット、跳び箱	14	・ダンス発表会 ・実技評価チェックシート	
	球技6 ネット型「卓球」 ・基本的技能の習得とゲーム(グリップ・スイングと構え、サービス、ラリーの組み立て)	12	・単元テスト⑦ ・実技テスト	

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学3年	技術・家庭	技術	1	必修	ホームルーム

科目的目標	実践的、体験的な活動を通して、生活をより良くしようとする主体的な態度を育てる。		
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	生活と技術について理解しているとともに、それらにかかわる技能を身につけているか。	生活や社会の中から問題を見つけ課題を設定し、解決策を構想し、実践しようとしているか、実践した内容を「評価する」改進に向けて「表現する」など課題を解決する力を身につけているか。	よりよい生活の実現に向けて課題の解決に主体的に取り組み、ふりかえって改善する、生活を工夫し「創造する」など実践しようとしているか。
評価の方法	ワークシート・実技・授業カルテ	ワークシート・発表・グループ活動・作品の製作・授業カルテ	提出物・授業中の発言や取り組み
教科書・教材	技術・家庭(技術領域)(開隆堂)		

年間学習計画

学年	学習内容	時数	主な評価方法
1学年	生活や社会を支える生物育成の技術 ・身の回りにある生物育成の技術を調べ、生活や社会に果たしてきた役割や方法、工夫について考える。	3	ワークシート提出
	さまざまな生物育成の技術 ・作物、動物、水産物及び森林に関する栽培・飼育・育成技術について知る。	4	ワークシート提出
	生物育成の技術による問題解決(課題の設定と設計) ・問題解決の手順を知り、生物育成の技術を用いて解決したい問題を見つける、課題を設定する。	5	栽培記録提出 ワークシート提出
	・設定した課題に基づき、育成環境の調節方法を構想して、育成計画を具体化する。		
	・安全・適切に栽培・検査し、必要に応じて適切に対応する。		
	・設定した課題の解決状況を評価するため、作物の生育状況と、育成環境の調節、成長の度合いなどのデータを記録する。		
	これからの生物育成の技術 ・生物育成の技術の学習を振り、生物育成の技術と私たちの未来について考える。	1	ワークシート提出
2学年	エネルギー変換の技術 ①生活や社会とエネルギー変換の技術	2	ワークシート提出
	②エネルギー資源の利用(資源の種類、発電と送電、効率と省エネ)	2	ワークシート提出
	電気の利用 ①電気エネルギーの特徴	2	ワークシート提出
	②熱・光への変換技術	2	ワークシート提出
	③動力・音・信号への変換技術	2	ワークシート提出
	④回路と回路図	2	ワークシート提出
	エネルギー変換模型の製作 ①カム機構模型の製作	2	作品提出
	②クランク機構模型の製作	2	作品提出
3学年	エネルギー変換技能を用いたカラクリ模型の製作 ・設計	2	図面提出
	・製作	8	作品提出
	・発表	3	プレゼンテーション

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学3年	技術・家庭	家庭	1	必修	ホームルーム

科目の目標	実践的、体験的な活動を通して、生活をより良くしようとする主体的な態度を育てる。		
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の方法	ペーパーテスト・実技	ペーパーテスト・発表・グループ活動・作品の製作	提出物・授業中の発言や取り組み
教科書・教材	「技術・家庭 家庭分野」開隆堂出版		

年間学習計画				
学期	学習内容	時数	主な評価方法	
1学期	○家庭科ガイドンス	1		
	○家族と家庭			
	家庭のはたらき	2	提出物	
	男女共同参画社会をめざして	2	授業に取り組む態度	
	わたしたちの家庭生活と地域	2		
	○子どもの成長			
	わたしの成長をたどる	1		
	幼児の体の発達	2		
	幼児の心の発達	2	ペーパーテスト①	
2学期				
	幼児の心身の発達と家族の役割	2		
	幼児の衣生活	2	ペーパーテスト	
	幼児の食生活	2	提出物	
	子どもの成長と地域	2	授業に取り組む態度	
	幼児の遊びと発達	4	作品の製作	
	幼児とあそぶおもちゃ作り	6		
	○幼児とふれあい	1		
	ふれあい体験とふりかえり	1		
			ペーパーテスト②	
3学期				
	幼児がよろこぶおやつをつくろう	2		
	○生活の課題と実践	5	提出物	
	生活課題を見つける		授業に取り組む態度	
	課題を解決するための探究方法を考える			
	実践・評価・結果をまとめる			
			ペーパーテスト③	

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学3年	外国語	英語	6	必修	習熟度別

科目の目標	英語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働きかせ、英語を聞くこと・読むこと・話すこと(やり取りと発表)・書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力や多面的思考力を育成することを目指す。また、英語の学習を通じて世界の中の日本人としての自覚をもち、他国を尊重し、国際的視野に立って世界の平和と人類の発展に寄与する資質を身に付ける。		
評価の観点	知識・技能 英語の特徴や決まりに関する事項を理解している。 実際のコミュニケーションにおいて、日常的な話題や社会的な話題について語れたり書かれたりしている内容を扱える技能を身に付けています。また、事実や自分の気持ちなどを、簡単な表現で相手に伝え合ったり、書いたりする技能を身に付けています。	思考・判断・表現 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について聞いたり読みだりして必要な情報や概要、要点を捉えています。また、事実や自分の気持ちなどを、簡単な表現で相手に伝え合ったり、話したり、書いたりしている。	主体的に学習に取り組む態度 外国语の背景にある文化に対する理解を深め、話し手や書き手などに配慮しながら、主体的に英語で話されていることを聞こうとしたり、書かれたことを読もうしたり、伝え合うなどしたり、話そうしたり、書こうとしている。
評価の方法	単元テスト	単元テスト(リスニング・リーディング・スピーキング 合む) 探究スキルラーニング	単元テスト(リスニング・リーディング・スピーキング 合む) 探究スキルラーニング 提出物など
教科書・教材	NEW CROWN English Series 3、チャンクで英単語 Basic 第2版(以上、三省堂)New Treasure English Series Stage 2 Second Edition、New Treasure English Series Stage 2 Second Edition 文法問題集(以上、Z会)Weblio英会話(GRASグループ株式会社)		

年間学習計画				
学期	学習内容	時数	主な評価方法	
1学期	オリエンテーション	1		
	NEW CROWN 3:Lesson 1 現在完了進行形	10	単元テスト①	
	New Treasure 2:Lesson 7 受動態	13		
	探究スキルラーニング「著名人のスピーチから学ぼう」	6	発表など	
	New Treasure 2:Lesson 8 名詞、不定代名詞、再帰代名詞	13		単元テスト②
	New Treasure 2:Lesson 9 後置修飾、分詞による修飾	14	単元テスト③	
	探究スキルラーニング「自分のスピーチを作ろう」	6		エッセイ
	長文読解のまとめ、聞き取りの実践	1	単元テスト④	
	英検1次対策	10		
2学期	New Treasure 2:Lesson 10 関係代名詞	14	単元テスト⑤	
	New Treasure 2:Lesson 11 不定詞の発展用法	14		単元テスト⑥
	NEW CROWN 3:Lesson 7 原形不定詞	10		
	探究スキルラーニング「The Missing Piece」	8	作品の制作など	
	オンラインスピーキング受講(計10回～2学期終わりまで)	10		
	New Treasure 2:Lesson 12 比較、間接疑問、付加疑問、感嘆文	15	単元テスト⑦	
	NEW CROWN 3:Lesson 6 仮定法	13		
	長文読解のまとめ、聞き取りの実践	1	単元テスト⑧	
	英語によるやり取りの実践	2	単元テスト⑨	
	入試対策	11		
3学期	高校入試対策	5		
	探究スキルラーニング「SDGsについて考えよう」	8	作品の制作など	
	高校英語の準備 リフレッシュコース: 中学英語の総まとめ グローバルコース: 英語によるコミュニケーション中心	48		単元テスト⑩
	長文読解のまとめ、聞き取りの実践	1	単元テスト⑪	
			単元テスト⑫	
			単元テスト⑬	

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学3年	道徳	道徳	1	必修	ホームルーム

科目的目標	<p>○レジリエンス教育を通してメタ認知的な視点を身につけ、適切な自己受容・他者受容につなげ自己肯定感を育む。 ○ダイバーシティ教育として、様々な人権問題について深く学び道徳的価値観を広げ、それに基づいた生き方についての自覚を深化させる。 ○様々な活動の発表や講演、交流事業を通して多面的、多角的な道徳的理解を基礎とした実践力を育成する。 これらの軸を通じて、今後の社会においてよりよく生きるための基盤となる道徳性を養う。</p>
評価の方法	<p>数値による評価は実施しない。 授業で使用したワークシートや振り返りにおける生徒の記述、授業中のようすなどから個々の道徳性の成長を見取る。 評価は年度末に記述で通知する。</p>
教科書・教材	新しい道徳 中学校

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	ガイダンス/PBISを基にした目標の作成 調査フェーズ	1	作品の制作
	PBISを基にした目標の作成 目標設定	1	
	価値観カードの共有	3	
	レジリエンスⅢ 9未来のシナリオ 10モチベーションについて	2	
	ディスカッション「男女の格差」について	2	
	人権学習「差別とは何か」	3	
	PBISを基にした学期の振り返り / 次学期の目標設定	1	
2学期	PBISを基にした個人目標の作成 目標設定フェーズ	1	
	レジリエンスⅢ 11わくわくをいかす	2	
	カウンセリングのロールプレイ 「オープンダイアログ」	3	
	モチベーションマネジメント	3	
	ハンセン病学習	3	
	ディスカッション「幸せとは？」	2	
	職業観に関する授業	1	
	PBISを基にした学期の振り返り / 次学期の目標設定		
3学期	PBISを基にした個人目標の作成 目標設定フェーズ	1	
	レジリエンスⅢ 12 自他へのポジティブフィードバック	1	
	SDGsについて	4	
	道徳まとめ「自己の体験とコンビを関連づけ」	3	
	PBISを基にした学期・年間の振り返り / 道徳の振り返り	2	

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学3年	総合的な学習の時間	探究基礎III	2	必修	学年

科目の目標	探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次の通り育成する。 (1)デザイン思考を活用した課題解決の過程を通して、課題解決のプロセスを理解し、創造的に課題解決できるようになる。 (2)身近な課題をSDGsの視点とともに世界の課題と関連付けて自分ごととして設定し、解決のためのアイデアを考え、まとめ・表現することができるようになる。 (3)チーム内で役割を分担しながら探究活動を進める中で、自身の役割を精一杯遂行し、時には仲間を助け、よりよい成果物ができるようになる。
評価の観点	(1)デザイン思考を活用した課題解決の過程を通して、課題解決のプロセスを理解し、創造的に課題解決できるようになる。 (2)身近な課題をSDGsの視点とともに世界の課題と関連付けて自分ごととして設定し、解決のためのアイデアを考え、まとめ・表現することができるようになる。 (3)チーム内で役割を分担しながら探究活動を進める中で、自身の役割を精一杯遂行し、時には仲間を助け、よりよい成果物ができるようになる。
評価の方法	中間発表及び青開学会(探究活動成果発表会)等でのポスター発表の内容をもとに総合的に評価する
教科書・教材	学びの技(玉川大学出版部)

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	探究ガイダンス ロジカルシンキングについて	4	
	○SDGsディベート＊男女共同参画をテーマとしたディベート	2	
	SDGsとは、ディベートとは	2	
	モデルディベートでディベートを体感しよう	2	
	情報収集、メリット・デメリットのプレスト	2	
	リンクマップ作成	2	
	立論の作成	2	
	立論の修正、反駁の準備	2	
	ディベート練習戦、立論・反駁の修正	2	
	ディベート試合	4	
	ディベート代表戦、振り返り	2	
	○SDGs×地域の社会課題 SDGsの振り返り	2	
2学期	共感:情報(新聞、書籍、インターネット)検索	6	
	共感:インタビュー、アンケート調査の準備		
	共感:インタビュー、アンケート実施		
	問題提起:地域にある課題を設定しよう	4	
	問題提起:地域の課題とSDGsを関連づけよう		
	アイデア創出:課題解決のアイデアを考える	4	
	プロトタイプ:解決アイデアを形にしよう	8	
	中間発表準備	2	
	中間発表(1回目)	2	
	プロトタイプ:解決アイデアを形にしよう		
3学期	中間発表(2回目)	2	
	プロトタイプ、テスト:プロトタイプの確認、修正をしよう	4	
	テスト:プロトタイプの確認、発表資料を作成しよう	4	
	発表準備・練習	6	
	青開学会(探究活動成果発表会)	2	
	青開学会振り返り	2	
	1年間の振り返り	2	